

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【公表番号】特表2016-503518(P2016-503518A)

【公表日】平成28年2月4日(2016.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-008

【出願番号】特願2015-543095(P2015-543095)

【国際特許分類】

G 0 2 F	1/1334	(2006.01)
G 0 2 F	1/13	(2006.01)
G 0 9 F	9/30	(2006.01)
G 0 3 B	21/62	(2014.01)
G 0 3 B	21/14	(2006.01)
G 0 9 F	9/00	(2006.01)

【F I】

G 0 2 F	1/1334	
G 0 2 F	1/13	5 0 5
G 0 9 F	9/30	3 9 8
G 0 3 B	21/62	
G 0 3 B	21/14	Z
G 0 9 F	9/00	3 3 8

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月14日(2016.10.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0059】

項目1は、第1の透明基板に配置される第1の透明導電体を含む第1のフィルムと、第2の透明基板に配置される第2の透明導電体を含む第2のフィルムと、を含むディスプレイスクリーンであって、第1のスペーサーピーツを含む第1の高分子液晶組成物が、該第1のフィルムと該第2のフィルムとの間に、かつ該第1のフィルム及び該第2のフィルムと接触して、配置され、該第1の透明導電体及び該第2の透明導電体の少なくとも一方は、成形されているか、又は、該第1の透明導電体及び該第2の透明導電体の少なくとも一方は、パターン形成されている、ディスプレイスクリーンである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0083

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0083】

項目25は、前記ディスプレイスクリーンを成形する工程を更に含む、項目24に記載のディスプレイスクリーンの構築方法である。

項目26は、前記高分子液晶組成物は、二色性色素を更に含む、項目6に記載のディスプレイスクリーンである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の透明基板に配置される第1の透明導電体を含む第1のフィルムと、

第2の透明基板に配置される第2の透明導電体を含む第2のフィルムと、

を含むディスプレイスクリーンであって、

第1のスペーサービーズを含む第1の高分子液晶組成物が、該第1のフィルムと該第2のフィルムとの間に、かつ該第1のフィルム及び該第2のフィルムと接触して、配置され、

該第1の透明導電体及び該第2の透明導電体の少なくとも一方は、成形されているか、又は、

該第1の透明導電体及び該第2の透明導電体の少なくとも一方は、パターン形成されている、ディスプレイスクリーン。

【請求項2】

ディスプレイシステムであって、

切替可能なディスプレイスクリーン上に、又は切替可能な該ディスプレイスクリーンを介して、光を投影するための照明デバイスを含み、

該ディスプレイスクリーンは、

第1の透明基板に配置される第1の透明導電体を含む第1のフィルムと、

第2の透明基板に配置される第2の透明導電体を含む第2のフィルムと、

を含み、

第1のスペーサービーズを含む第1の高分子液晶組成物が、該第1のフィルムと該第2のフィルムとの間に、かつ該第1のフィルム及び該第2のフィルムと接触して、配置され、

該第1の透明導電体及び該第2の透明導電体の少なくとも一方は、成形されているか、又は、

該第1の透明導電体及び該第2の透明導電体の少なくとも一方は、パターン形成されている、ディスプレイシステム。

【請求項3】

ディスプレイスクリーンの構築方法であって、

1つの縁部を有する透明導電性電極にパターンをエッチングする工程であって、該透明導電性電極を基板に配置して、パターン形成された透明導電性電極を生産する、工程と、

該パターン形成された透明導電性電極の縁部をパターン形成されていない透明導電性電極の縁部に付着させる工程と、

該パターン形成された透明導電性電極と該パターン形成されていない透明導電性電極との間に、高分子液晶組成物とスペーサービーズを含む、硬化性溶液のビーズを適用する工程と、

該パターン形成された透明導電性電極を該パターン形成されていない透明導電性電極に積層し、これによって、該パターン形成された透明導電性電極と該パターン形成されていない透明導電性電極との間に、実質的に均等に該溶液を広げる工程と、

該硬化性溶液を硬化させて、ディスプレイスクリーンを形成する工程と、を含む、方法。